雰囲気情報を伝達する端末の開発

こんな問題に取り組んでいます

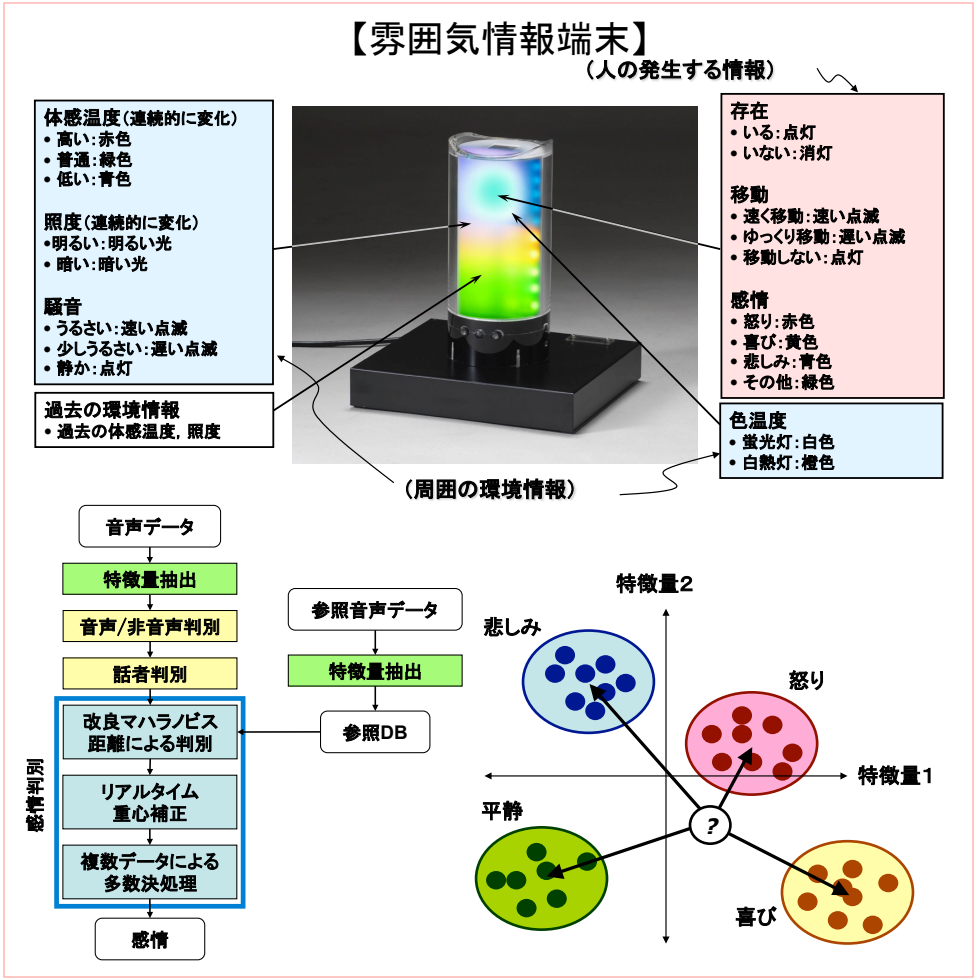
対面コミュニケーションでは言葉などの明示的な情報とともに無意識に発信している非明示的な情報（雰囲気情報）が大きな役割を果たしています．遠隔コミュニケーションにおいて雰囲気情報を取得し，それを伝達，表現する端末を開発しています．

こんなことがわかってきました

雰囲気情報を温度センサ，照度センサ，カラーセンサ，赤外線センサ，超音波センサ，マイクロフォンで取得できました．色，音，光・動きの組合せによって雰囲気情報を表現できました．人の感情を音声から特徴量を抽出し判別できることが分かりました．

研究の成果はこんな分野に活かされます

単身赴任家庭，老夫婦と娘息子夫婦家庭，入院患者と家族，遠距離恋愛の恋人などの個人間コミュニケーションで孤独感を解消したり，距離的に離れているオフィスグループやSOHOワーカーを結ぶグループ間コミュニケーションにおける連帯感を向上したりするなどが期待されます．



関連展示：人間環境情報学研究室（320）
連絡先：　東京大学 大学院新領域創成科学研究科 人間環境学専攻
割澤伸一<warisawa@k.u-tokyo.ac.jp>